オフィス環境創りの“株式会社アレックス” がお届けする情報誌

料金後納
ゆうメール

Anex

2018年6月号 Vol.104

「時代に合わせたＵＴＭのアップグレード」

『35万分の一』の サプライズ

ディズニーリゾートでは、誕生日であることを伝えると、
「バースデーシール」をもらうことが出来ます。
そのシールを目立つところに貼っておけば、
キャストさん達から、
「おめでとうございま～す！」という言葉を
かけてもらえます。
経験ある方も多いのではないでしょうか。

絵の上手なキャストさんは、キャラクターの絵を描いて
くれることもあるようです。（元社員からもらいました）

また、別のサプライズ企画（ハピエストサプライズ）として、
キャストさんから、ショーの鑑賞席やファストパスなどが
もらえることがあります。（2019年3月25日まで）

ちなみに我が家では娘が声をかけられ
「ポップコーン食べ放題チケット」を
頂きました。
総計35万名と発表されていますので、
「35万分の1」ということになりますね。
　ご興味のある方には、コツをこっそり教えます（笑）

ゲストの安全を最優先し、今以上に喜んでもらおうと
努力を重ねるキャストさん達に、学ばせてもらえる場所です。

【差出人・返還先】

株式会社 アレックス

住所　宇都宮市岩曽町1120－3
TEL　028－601－9055
HP　http://www.arex.ne.jp/

AREX
BREAK! THE FUTURE

時代に合わせたUTMのアップグレードをしませんか？

IT関連セキュリティ商品として、国内でも認知度の上がってきたUTM（セキュリティ／ファイアーウォール機器）ですが、ほとんどの商品は「5年毎のライセンス商品」として扱われており、5年経過後は、そのとき販売されている新商品に入れ替えるのがベストとなっています。5年も経てばセキュリティの考え方や、攻撃してくる者の技術レベルも高くなっていますので、こちらもそれに対抗できる機器で、ネットワークをガードする！というのが一般的です（よくいうイタチごっこでもありますが・・・）
弊社でもUTM機器を扱っていますが、導入から4～5年経過するお客様もいらっしゃいますので、
今後のセキュリティ対策について、少しお力添えができればと思い、記事にしました。

UTMとは？

まずは「UTM」についておさらいしますと、「会社のインターネットの入り口に、ウイルスが入ってこないように関所を設けて、不審な通信情報を取り除く」といった機器です。もちろんその逆で、「社内から外（他社）に、ウイルスが広がらないようにブロックする」という機能もあり、自社⇔他社ともにセキュリティを高めようという意味合いの商品になっています。

UTMは、1種類の商品ではない

基本的に、パソコンに害のあるウイルスや、個人情報などを盗む”スパイウェア”などをブロックするのが主な目的ですが、UTMのメーカーや機種によって、それぞれ特徴のある機能があったりもします。「この種類のウイルスに強い」「メールのウイルス駆除に強い」「機械の性能が高いのでインターネットのスピードに影響が出にくい」など、使う環境（パソコンの台数や使用用途など）によって機種を選定することも大切です。

UTMが苦手なこと

上図の通り、大半のUTMは会社とインターネットの間を隔てる役割をしていますので、例えば「ウイルスが入ったUSBメモリを持ち帰りパソコンに直接接続する」としたら、ウイルス感染してしまう可能性はあります。もちろん、Windows10など最近のパソコンは元々ウイルス対策ソフトが導入されていますので、ブロックしてくれる確率も高いです。なので、UTMだけ導入すれば安全だといわけではなく、「UTMも導入して、”よりセキュリティを高めよう”」ということになります。UTMも隙をつかれたら（UTMを介さない方法をとられたら）意味がなくなってしまうのです。

新しい手法を取り入れたUTM関連商品

今も、主体となるのは5年ライセンス商品になります。まずは会社の入り口にUTMを取り付けることがセキュリティを高める第一歩になります。加えて、「UTMに付加することで、より機能を高める」オプション商品が増えてきています。最新機種になるほど、こうしたオプション機能が標準装備ということもあるので、これまで複数のライセンスを利用していた方にも、ライセンスをまとめる機会になるかもしれません。下記は弊社でも人気商品のFortigateのオプションをご紹介。

Fortigate

FortiMail／FortiSandbox

メールのウイルスチェック機能をより強化するのがFortiMail。Fortigateのメールチェック機能をサポート・強化する商品。また、よくある”**あとでパスワードを送ります”をしなくてもいい機能**も搭載！

IMAPメールもウイルスチェック！
複数のパソコンで同じメールを見たり、IMAPを使ってサーバー上にあるメールを見ている方向けのオプションです。そうしたメールを受信する前に、UTMオプションがウイルスチェックをしてくれます。

Sandbox（サンドボックス）という機能で、実際にウイルスを実行して動きを見てみよう・・・という商品。一番多いメール添付ファイルによるウイルス被害を、実際にそのウイルスを実行することで動作を確認し、ウイルスと判断したら、パソコンに送信される前に削除する！という機能です（Fortigateに追加する形で機器を取り付けます）

★　UTMの設定はアレックスにお任せください。詳細についてはお気軽にお問い合わせください。　★